

テーマ:アフターコロナにおける公衆栄養活動を考える

2021年12月22日(水)19:15~20:45、京王プラザホテル第2会場にて、第80回日本公衆衛生学会総会の自由集会をハイブリッド開催し、無事に終了することができました。

●参加人数 73名

●プログラム内容 (進行及び座長:山梨県峡南保健所 渡邊 瑞穂 氏)

1. 主催者あいさつ(全国保健所管理栄養士会 会長 新田 和美)
2. 報告①:コロナ禍において行政管理栄養士の業務がどのように変化したか
新潟県新津保健所 磯部 澄枝 氏
3. 報告②:東京都多摩小平保健所での取り組み
東京都多摩小平保健所 山田 五月 氏
4. 報告③:町田市保健所での取り組み
町田市保健所 野瀬 貴行 氏
5. 報告④:県民健康・栄養調査の実施状況と今後の課題
女子栄養大学 久保 彰子 氏
6. 質疑応答

●概要

新型コロナウイルス感染症拡大により、新しい生活様式に対応せざるを得ない状況となっています。この自由集会では、第1波から第5波までの状況を踏まえ、コロナ禍における行政管理栄養士業務の調査結果の内容や、東京都及び政令市の取り組み、県民健康・栄養調査の実施状況を報告していただきました。栄養業務の中には、中止や延期、簡素化、縮小された事業も少なくなく、地域によっては、食生活改善推進員等との連携により進められてきた健康づくりや食育活動など、ヘルスプロモーションに基づく地域づくりに影響があります。しかし、感染者数が桁違いに多い東京の保健所の栄養業務は、コロナ関連の健康観察や検体採取・搬送、HER—SYS入力等の業務をこなしながら、平常業務は予定どおり工夫して行っています。また、国民健康・栄養調査が2年も延期になる中、県民健康・栄養調査の実施について、全国の様々な対応状況も参考になりました。改めて、このピンチをチャンスに変える取り組み、方法を工夫した取り組み等を共有することで、公衆栄養活動の目指すべき方向性について、前向きに考える機会となりました。まだまだウイズコロナの状況ですが、とても有意義な自由集会でした。

●参加者からの感想

- ・移動の手間がない分予定の調整が簡単でオンライン参加良かったです。次年度以降もオンラインがあれば参加したいです。自分で印刷するので、できればスライド資料が欲しかったなと思います。
- ・ウイズコロナで栄養業務、事業を進めているところが参考になりました。
- ・今回初めて参加させていただきました。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・貴重な取組のご報告等ありがとうございました。
- ・オンライン参加できてよかったです。勉強になりました。準備等ありがとうございました。
- ・コロナ禍における栄養課題や各所の取組を知ることができ、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・内容は、非常にタイムリーに参考になる内容であり、良かった。
- ・コロナ禍でデジタル化が加速したところが他の自治体の様子から具体的にわかりました。デジタル化に乗れない人にどのように発信するのか課題と思っています。ありがとうございました。

- ・コロナ禍における保健所での実際の取組について知ることができ、大変勉強になりました。with コロナがまだ続きそうな状況であるため、今後の業務に活かしていきたいと思います。
- ・様々な切り口があり、アフターコロナにあつての活動のヒントが得られた。とても参考になった。
- ・初めて自由集會に参加させていただきました。
- ・子育て中のため、様々な情報を得る機会に参加することが難しかったのですが、今回のような Web 参加が今後できると、大変ありがたいです。
- ・保健所勤務経験がまだ短いため、他県等の状況を参考にでき、全国保健所管理栄養士会の情報は大変助かります。
- ・当面続く With コロナを十分考慮しながら、課題に取り組む方法を本日の内容を参考にしていきたいと思っています。
- ・事例提供者の皆様の発表、とても参考になりました。久保先生の栄養調査に関する調査結果は大変参考になりました。今は保健所勤務ですが、今後、県として栄養調査をどうしていくのか、コロナにかかわらず、マンパワー等の課題がある中で、健康増進計画の評価等にどのように活用するのか、悩みはつきません。この結果を参考にしたいと思います。
- ・コロナ後も継続できる工夫をされていて勉強になりました。また、今後の活動の励みにもなりました。ありがとうございました。
- ・本日は、自由集會に参加させていただき、ありがとうございました。他の保健所での取組を知ることができ、参考になりました。
- ・コロナ禍での業務の工夫点についてご紹介いただきありがとうございました。アフターコロナの業務の進め方についても、また意見交換したいです。
- ・コロナ下で普段通りのことがそのまま実施することが難しい状況ですが、前向きになれた気がします。
- ・他の自治体の取組状況を知ることができ、参加して良かったと思いました。
- ・他自治体の取組を知ることができて参考になりました。またコロナ禍でも意欲的な取組内容を伺い、反省すると共に参加して活かしたいと思いました。本日はありがとうございました。
- ・保健所 2 年目。コロナとともに栄養業務にあたっています。今出来ることを、他部署の栄養士と力を合わせてがこの 2 日間の学びです。
- ・コロナ禍での取組に関心しました。You Tube などの活用を積極的に学ばなければと思いました。いろいろな情報を提供いただきありがとうございました。
- ・初めて自由集會に参加させていただきました。ハイブリッド形式で開催いただき、ありがとうございました。
- ・なかなか新しい方法での事業実施ができていないので、コロナ禍でも方法を工夫されて実施されている他自治体の事例が大変参考になり、明日からも頑張ろうと思いました。
- ・アフターコロナ(ウィズコロナ)の公衆栄養活動について事例も聞けて参考になりました。
- ・コロナゆえにできるようになったツールを生かしながら工夫しており素晴らしいと思いました。
- ・他県、他保健所の取組を聞くと、いろいろなことに取り組んでいるのでそのノウハウをもっと勉強して、調査も含めその時その時にあった取組ができるようになりたいと思いました。
- ・駅前のデジタルサイネージについて、通行している際に自然と見てしまうので素晴らしい公衆啓発活動だと感じました。学校内においても自然と目に入る場所に子どもたちの目を引く媒体を設置することで、子どもたちの食に関する正しい知識の獲得につなげていきたいと思いました。
- ・コロナ禍でも工夫をして栄養業務に取り組まれていることがよくわかった。after コロナではなく、with コロナが続くような状況、出来ることをやっていきたい。
- ・都保健所や政令市保健所の事例は大変参考になりました。また、報告書から分析を行ったり、様々なところと連携し事業を行ったりなど、保健所はコロナの対応で多忙にも関わらず純粋にすごいと思いました。また、栄養調査

についても他自治体の状況が気になっていたので、大変参考になりました。

・色々な調査を行っていただいたり、今回の集会をハイブリッド開催にいただいたりなど、本当にありがとうございます。やはり今回のように他自治体の事例や状況を把握できる機会は貴重であり、勉強になりますので今後もこのような機会があると嬉しいです。

・発表者の皆様から、大きな刺激を受けました。

・SNSの勉強もしなければ…。急遽ハイブリッド配信なんて、大変だったと思います。ありがとうございました！

